



414  
A2316



君

百の。おとス。テ。リ。シ。ク。貸。借。の。事。に。付。由。本  
改。府。申。上。の。チ。是。レ。イ。氏。の。取。扱。の。事  
件。に。不。快。の。報。知。を。得。ま。し。り。

存。有。り。し。タ。ル。ハ。シ。ク。社。會。  
サ。ヨ。ン。ロ。バ。ル。ス。コ。エ。ス。ク。ワ。イ。ル。大。人

大  
限  
正  
十  
一  
年  
四  
月  
贈

1172





右の蒸氣車道の建築を成し、其の工費は  
右の全額を以て右の工費の一部を以て  
右の工費を以て右の工費の一部を以て  
右の工費を以て右の工費の一部を以て

右の工費を以て右の工費の一部を以て  
右の工費を以て右の工費の一部を以て  
右の工費を以て右の工費の一部を以て  
右の工費を以て右の工費の一部を以て

政府の代りて右社中の積貯金を以て  
以て請運上河及蒸氣車道等の收納物  
と百の積貯金の積貯金を以て積貯金を  
積貯金を以て積貯金を以て積貯金を

此所行ち日本政府よりレイ氏と組織  
中の約定の意味を違及し且我政府と團  
厄の場合を置くに當るを以て我政府



ラウレイ氏の説話及論議を倚頼せず此後  
彼との關係を歇め彼を政府の代人とす  
す。會々を廢し程足下の社と新を  
約定の持主を所<sup>下</sup>に代理を以て我政府の  
名代人に命ずる事を擬す  
此事件存するに要用あり。初めと下の人  
とす。又とて問を呈下のとす。社我代人を

ありて事務を取扱ふ人事を欲す。且  
此後レイ氏及貴彼の代人を以後足下の社  
引替<sup>呈下に</sup>於此一席を以て事務を行ふ  
許可す。因て右事件并右事  
件に關し。諸務を右用行事。足下  
のとす。社とす。至當也。又思ふ所を以て決  
得る。



